

次号予告

特集 ユビキタス・サービス

- ユビキタス・コンピューティング新時代坂村 健 (東京大学)
ウェアラブルコンピューティングとユビキタス・サービス
.....塚本昌彦 (大阪大学), 板生知子 (NTT未来ネット研究所)
ユビキタス環境を実現するサービスの合成とそのアクセス制御
.....岩尾忠重 (富士通研究所), 益岡竜介 (Fujitsu Laboratories of America)
ユビキタスサービスとその技術課題山崎憲一 (NTTドコモ)
RFIDアプリケーションの高度化と投資対効果堀田徹哉 (アクセンチュア)
ユビキタス・サービスが変革する IT の世界山本修一郎 (NTTデータ)

編集後記

●自宅の Mac の前に座り、この編集後記を書き始めたところである。私の後ろの書棚には、「複雑系」あるいは「複雑性」という言葉の入った本がいくつか並んでいる。そのひとつ、ロジャー・リューインの「コンプレキシティへの招待」(徳間書店, 1993) の目次には、「コンピュータの中の生命誕生」という章がある。また、ミッチェル・ワールドロップの「複雑系」(新潮社, 1996) には、「ガラス箱のなかの経済」という章がある。ちなみに、原本の発行年はどちらも 1992 年となっている。脱還元主義、カオスの縁、創発といった言葉に新たな世界を感じたころから既に 10 年が経っている。

●このような私には、今回の特集は「複雑系」研究の

ひとつの中間報告に思えてしかたがない。ここで、中間報告とさせて頂いたのは、複雑系の研究という大きな流れの中でのひとつの到達点という意味である。金融市場はもとより、雇用情勢や国と国との連携など、文字どおり複雑な動きをする対象を分析し、その特徴を把握することがどの程度可能になったのか、また、それらの結果はどのように実社会へ応用され得るのか。さらには問題点や限界のようなものまで。

●ここまで書き進めて、改めて特集タイトルを見て、ある映画のスミスという登場人物(正確には人ではないが)を思い出した。現実の写しとしての仮想世界が現実に影響を与える。これも創発なのであろうか。居間では息子がエージェントと対戦中である。

(小沢利久)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 杉野 隆(国士館大学)

委員 井階美歩(株)NTT データ, 池上敦子(成蹊大学), 大澤義明(筑波大学), 大村弘之(日本電信電話(株)), 岡田 勇(創価大学), 小沢利久(駒澤大学), 住田 潮(筑波大学), 高橋一喜(東京ガス(株)), 土屋利明(日本電信電話(株)), 所 健一(財団法人電力中央研究所), 中川義之(キヤノンシステムソリューションズ(株)), 生田目崇(専修大学), 根本俊男(文教大学), 松村良平(東京工業大学), 三浦英俊(明海大学), 村井雅彦(株)東芝

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成 16 年 3 月号 第 49 卷 第 3 号 通巻 519 号

代表者 小笠原 暁

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 杉野 隆

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970円 (本体 924円) 年間予約購読料 11,040円 (税含)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337) へ